

令和4年度 第1回 名張市空家等対策推進協議会 会議録

○会議名：令和4年度 第1回 名張市空家等対策推進協議会

○開催日時：令和5年3月23日（木） 午前10時から午前11時30分

○開催場所：名張市役所 2階 庁議室

○出席した者の職氏名

<協議会委員>

名張市市長	北川 裕之
地域づくり代表者会議	田畑 純也
三重県司法書士会伊賀支部	村上 眞吾
名張市総務部 副参事	谷口 寛朗
名張中古住宅流通促進協議会 会長	森 孝司
三重県宅地建物取引業協会伊賀支部 支部長	井上 隆稔
三重県建築士事務所協会伊賀支部	森本 景二
名張市社会福祉協議会地域福祉課生活支援係主任	中川 久美子
名張市子育てサークル連絡協議会	八木 美由起
名張・まちづくりの会	岩見 勝由
名張市地域環境部 部長	藤野 恭司
名張市都市整備部 部長	谷本 浩司
名張商工会議所女性会 会長	東 敦子

<事務局>

営繕住宅室 室長	浪花 武志
営繕住宅室	安部 哲弘
営繕住宅室	福永 智之
営繕住宅室	徳田 和彦

○会議の公開又は非公開の別

公開

○傍聴人の数

0名

○報道機関

0名

○議事

- (1) 空家等利活用促進等にかかる取組状況について（報告）
- (2) 特定空家等に対する措置状況について（報告）
- (3) 空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律の改正について（資料提供）

<配付資料>

- ・資料1 空き家バンク、空き家リノベーション補助等の状況について
- ・資料2 空き家の適正管理に関する相談状況について
- ・資料3 特定空家等に対する措置状況について
- ・資料4 空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律の改正について

○あいさつ

(会 長) 新しい総合計画名張新時代戦略を作らせていただいて、議会のほうで承認いただいて、この4月から新しい総合計画にもとづいて進めさせていただくという段階でございます。特に人口減少の中でなんとか名張のブランド力を上げていきたいということで、シティプロモーション、観光産業それに力を入れ、名張のブランド力をぜひ上げていきたい。この春から予算も戦略に基づきとりましたので、しっかりと取り組んでいきたいというふうに思っております。ただご承知のとおり人口減少、大変厳しい状況でございます。また、メインのテーマであります空き家も年々増加の一途をたどっております。様々な課題も出てきておるわけでございます。この協議会を通じ、空家の様々な対策を市としてもしっかりと取り組んでいきたいと思っております。リノベーションの予算も少し新年度は上げさせていただいたりしてるわけですが、一方で危険な空き家も増えている状況であります。皆さん方の知見を発揮していただきながら市としても進めていきたいのでどうぞよろしくお願いを申し上げます。

○議事

- (1) 空家等利活用促進等にかかる取組状況について（報告）
  - ・「空き家バンク、空き家リノベーション補助等の状況について」【資料1】
  - ・「空き家の適正管理に関する相談状況について」【資料2】

事務局より資料に沿って報告

<質疑等>

(委 員) 資料1の利用者登録累計557人なんですけどその使用目的は住宅だけが欲しいのか、お店をやりたいから探すのか、わかりますか。それと移住補助の上限100万円は耐震の補助も含んだものなのか。

(事 務 局) 使用目的は資料を持ち合わせていないので、改めて回答させていただきます。空き家バンクは移住目的で登録していただきます。そこで住んでいただかないと登録はできないことになっていきますので、基本的には居住用ということになります。

補助要件が耐震基準を満たすものに対しての補助という形になりますので

耐震性のあるものの改修ということになります。

(委員) 空き家バンクの登録状況を見せていただいて昨年より利用者登録が40人減っているんですが、何か原因というのは分析していますか。

(事務局) 明確な理由は出てないんですが、コロナの感染状況が令和3年度に比べて4年度は若干落ち着いたところが影響しているのかなという分析はしております。令和3年度は都会のほうから田舎のほうへ移住される方の希望がかなり多かった。それについての登録が多かったのかなと思っております。あくまでも、事務局内の推測です。

(委員) 今の話だと令和2年度、令和元年度、コロナの前は少なかったと。コロナの期間は増えているということですか。

(事務局) 令和2年度は144件、令和元年度は90件、平成30年度は57件です。

(委員) リノベーション支援事業でございますけれど、商工会議所の制度と市の制度が上限も一緒ということで商工会議所の制度に流れたのはなぜか。商工会議所、市どちらかじゃなくてコラボして上限を上げるとかそういうことはできないのか。

(事務局) 商工会議所は、市の定める要件より利用しやすいようになってます。例えば耐震性について特に規定がありません。また、市では申請時点で住民票を名張に移していないことが条件ですが、商工会議所は移住後の申請も可能です。その他、商工会議所は顧客の情報網について広いため、周知力が大きいのも要因かもしれません。コロナの交付金を利用した制度については令和4年度でいったん終了とお聞きしておりますので、それに合わせて市の補助金額の増や補助枠についても多くとっております。

(委員) 上限は上がるんですか。

(事務局) 移住者向けは変わりませんが、子育て世帯向けは上限80万であったのが120万になります。補助枠についても、移住者向けは4枠から6枠、子育て世帯向けは2枠から4枠に増えております。

(委員) 私も27年前古民家に憧れて移住させていただきました。名張市ではこういう子育ての支援がありますよと移住してきた方にフォローの体制が構築されたらいいかなと思います。

(事務局) 先月、空家の見学会というのを初めて開催しましてその時に移住されてきてお店を開かれた方にお話ししていただく機会があり、移住されたあとのフォローアップの重要性を感じました。移住のみならず快適に定住いただくことも大切だと考えています。今後の課題として取り組んでいきたいと思っております。

(委員) 今住んでいるお年寄りのフォローも大切だと思います。福祉部署などと協力しながらフォローとか相談とかできないのでしょうか。

(事務局) 先進的な取り組みを行っている和歌山県の田辺市に視察を行かせていただき、行政間のパイプもつないでいろんな取り組みを考えていきたいなと思っております。

(委員) 先ほど令和4年度移住促進の空家リノベーション事業で上限が大きいため子育ての事業からそちらに流れたと説明を聞いたんですが、子育て世帯向けの補助は4件のうち何件ですか。また、市内に住む若者向けには補助できないのか。

(事務局) 4件の内、2件が子育て世帯です。移住者向けの補助事業となるため、市内に住んでいる方が空き家を購入し改修する場合に補助を受けることは現状出来ません。

(委員) 空き家バンクとは違うかもしれませんが、市営住宅について住宅要配慮者の住居を探す際に大家さんとの問題であったりとか、入居する前の費用問題があったりしますので、市営住宅について何かお考えがありましたら教えていただきたい。

(事務局) 今、国でセーフティネット住宅の促進が進んでいますが、登録件数は伸びていっています。しかし、家賃が安くなるということではなく、市町によっては家賃補助されているところもありますが名張市はそこまで考えていません。借り上げの市営住宅について、今名張市では3棟ございます。入居状況はほとんどいっぱいになっている状況です。やはり市で昔建てた市営住宅より民間の借り上げのほうが人気がある、申し込みが多いのが現状です。今後の方針としては新たに建てることは考えておりません。

(2) 特定空家等に対する措置状況について (報告)

- ・ 特定空家等に対する措置状況について (報告) 【資料3】

事務局より資料に沿って報告

質疑等なし

(3) 空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律の改正について (資料提供)

- ・ 空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律の改正について

(報告)【資料3】

事務局より資料に沿って報告

質疑等なし

<その他>

- (委員) 空き家ではないんですが人が住んでいても崩れそうな家に手は出せないのか。
- (事務局) 空き家の部局では対象とはならないんですが、建築基準法上保安が危険な建物であれば違う部署で対応できます。
- (委員) そういう物件で人が住んでいる間に何らかの対策が出来ないのだろうか。
- (委員) 今のお話に関して生活困窮の相談を受けるケースがあります。社会的孤立している方が多い状態ですので相談にのったりしています。その時に行政の福祉部局の方に相談するなど、社協と市で協力できたらなと思います。
- (委員) どこできっかけを考えるかは素人はわからない。相談の間口を広げて欲しい。
- (事務局) 連絡いただいた物件で今住んでいることがわかれば、担当の部局に連絡します。そういう連携はさせていただいております。

※事務局から空家見学会の開催報告

事務局より動画に沿って報告

- (委員) 最後に、空家の数が非常に増えている。平成の27年度でまだ名張市は13.5%の空家率でしたが、現在は20%を超えているかもしれません。利活用にもっていくまでの間に、相続された所有者が動きをとっておられない、ほったらかしにされている方が非常に多いと思う。そういうきっかけづくりを我々も作っていかないといけない。皆様方、またご協力をお願いしたいと思います。
- (会長) ありがとうございます。これで令和4年度第1回名張市空家等対策推進協議会を終わらせていただきます。本日は、大変お忙しい中ご出席賜りご協議頂きまして、ありがとうございました。

— 閉会 —